

令和3年度採点の手引（英語）

問題	正 答		配 点	採点上の注意
1	No. 1	D	2	28
	No. 2	B	2	
	No. 3	B	2	
	No. 4	A	2	
	No. 5	C	2	
	(1)	A	3	
	No. 6 (2)	C	3	
	(3)	D	3	
	(1) No. 7	He is happy when students (talk to) him in English.	3	
	(2)	He goes to the (lake) near his house.	3	
	(3)	He wanted to be (a doctor).	3	
2	A	science	3	12
	B	brother	3	
	C	July	3	
	D	stars	3	
3	問1	I started [riding a bike when I was] in elementary school, too.	4	18 (注) i の採点上の注意による。
	問2	C	3	
	問3	工	3	
	問4	(例) Because he wanted his (sister to practice with it).	4	
	問5	イ	4	
4	問1	ア	3	内容に応じて部分点を認める。
	問2	ウ	4	
	問3	(例) ドアが靴にぶつからないから。	4	
	問4	So, people [burned wood to make their houses] warm.	4	
	問5	ウ	4	(注) ii の採点上の注意による。
	問6	① ウ ② イ ③ ア	3	
	問7	(例) I think so. If I study abroad, I can experience people's everyday life in that country.	4	
	問8	(例) (What was it) about?	4	(注) iii の採点上の注意による。

問 題	正 答	配 点	採 点 上 の 注意
5	問 1 trip	3	1 2 (注) ivの採点上の注意による。
	問 2 イ	3	
	問 3 (例) ① I would like to go to France. ② I like history. I want to visit a lot of old buildings.	6	
配 点 合 計			1 0 0

※採点に際しては、「採点上の注意」とともに、問題や放送台本を十分に検討する。

(注)

i 「3の問4」の採点上の注意

英語の大文字、小文字、綴り字の誤り等は、原則として、1か所につき1点を減ずる。

ii 「4の問7」の採点上の注意

次の「観点」と「基準」に基づき、細部の採点基準を作成して採点する。2文に満たない場合も、採点の対象とする。

観 点	基 準
問題への正対 適切な表現 (内容・構成)	指示に従って書かれた文章であるか。 内容を整理した上で、文のつながりや構成を考えた文章であるか。
正確な表現 (文法・綴り字等)	書こうとしていることが読み手に正確に伝わる文章であるか。
	問われている内容について書かれていない、指示に従っていない等の場合は、その程度に応じて、1～4点を減ずる。 2文目以降については、1文目に続く内容として、話題の一貫性がない等、文のつながりや構成が不適切な場合は、その程度に応じて、1～2点を減ずる。 語順、時制、綴り字の誤り等のため、内容の理解に支障をきたす場合は、その程度に応じて、1～3点を減ずる。

iii 「4の問8」の採点上の注意

英語の大文字、小文字、綴り字の誤り等は、原則として、1か所につき1点を減ずる。文の構造に関する誤り等は、その程度に応じて、1～2点を減ずる。

iv 「5の問3」の採点上の注意

次の「観点」と「基準」に基づき、細部の採点基準を作成して採点する。3文に満たない場合も、採点の対象とする。

観 点	基 準
問題への正対 適切な表現 (内容・構成)	指示に従って書かれた文章であるか。 内容を整理した上で、文のつながりや構成を考えた文章であるか。
正確な表現 (文法・綴り字等)	書こうとしていることが読み手に正確に伝わる文章であるか。 ②については、①に続く内容として、話題の一貫性がない等、文のつながりや構成が不適切な場合は、その程度に応じて、1～3点を減ずる。
	問われている内容について書かれていない、指示に従っていない等の場合は、その程度に応じて、1～6点を減ずる。